

## 学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立松溪中学校

記録者 渡邊 麗、佐藤 伸彦

開催日時	令和7年9月8日(月)16時00分～17時55分
開催場所	松溪中学校 校長室
出席者(委員)	小松校長、檜枝会長、恵羅職務代理、望月委員 渡邊委員、飯島委員、村木委員、菅野委員、佐藤委員
出席者(学校)	田崎副校長
傍聴者人数	0名

## 会議内容(次第順)

## 【報告事項】

2. 会長より
3. 学校長より
4. 学校報告
5. その他

## 【協議事項】

1. 教職員との意見交換会

## 主な意見

## 【報告事項】

2. 会長より

・今月末で3名の委員が退任されます。3期6年があつという間でした。ありがとうございました。会議の最後に一言ずつお願いします。

3. 学校長より

・松溪中のCSは、私が本校の副校長から他校に異動した年の10月から始まりました。長い間大変お世話になり、お礼申し上げます。今後も是非本校に関わってほしいと思っています。10月からは、新たな委員3名が加わることになりました。

・教職員との意見交換会でも話題となったと思われる生徒間のSNSでのトラブルは、毎年専門家の意見を聞いて対応していますが、なかなかなくならない課題となっています。

・欠席が30日以上の不登校生徒は、現在18人で今後も増えていく勢いがあります。不登校の根本原因は様々で、いろいろな対応が必要となっています。他機関に関わっている生徒も多く、根本原因が分からない生徒もいます。本校では、別室登校に対応する教室もあり、大学生によるボランティアもいますが、運営する人手不足が課題となっています。

4. 学校報告(別紙資料参照)

5. その他

\* 退任する委員3名から挨拶をいただきました。

・あつという間の6年間でした。今日が最後で寂しいです。今後も一人の地域の者として未永く関わっていきたいと思っています。松溪中ではボランティアに参加する生徒が増えてきたので、学校に来た時にも生徒が挨拶してくれるので、嬉しく感じていました。教職員との意見交換会で課題となった「SNSでのトラブル」については、昔は心のはけ口が親や兄弟、近所の人という身近なところにあったのに、それがなくなったからSNSになったのではないかと思います。地域の人がほんのわずかでも子ども達の心のはけ口としてできればと思います。それが自分にできることと思っています。

・CS委員になったきっかけは、自分の子どもが本校にお世話になっていたからでした。子どもが卒業し、子どもとの繋がりがなくなったことで、最初は戸惑うこともありましたが、今の状況を知ることができ、これまでとは別の関わる場があったことは貴重な財産であり、それがなくなるのは寂しいです。最近、自分の中学校時代の仲間が中心となり、地元を紹介する映画を作りました。現在も公開しています。中学校時代の繋がりが地元で活発になっています。繋がりの大切さを感じています。

・CS委員に応募した動機は、自分が他の自治体の学校に勤務していた期間は、地域の方々に大変お世話になっていたのに、自分が住んでいるこの地域には何も関わっていなかったからです。委員を6年間続ける中で、CSによって学校が地域の核となることができたと感じました。生徒は地域の人として育つものであることを忘れてはいけないと思いました。本校は、人事異動によりこの6年間で校長先生が3名、副校長先生が3名になりました。しかし、CS委員は任期が長いため、地域のことを考え長期的な視点で学校運営に関わることができることが強みだと思います。現在の委員が繋がっているのも、安心して委員を卒業することができます。

#### 【協議事項】

##### 1. 教職員との意見交換

＊各学年から1名、計3名の教員が参加して意見交換が行われ、生徒の現状や課題について意見を交換することができました。

・どの学年でも課題となっていることですが、1年生はSNSによる生徒間のトラブルが課題となっています。

・自分の感情を表出するのが苦手な子どもが多く、SNSが他の子どもとの貴重な繋がりとなっていると思います。

・現在、スクールカウンセラーを中心に、子ども達の感情を表出する取組みに力を入れています。

・2学期の始めから、感情を表現する言葉の一覧を昇降口に掲示し、今の自分の感情を表している言葉にシールを貼る活動を全校で行っています。

・2年生は、思春期で変化の大きい時期となっています。夏休み明けで、体が大きくなった子どもや声が変わった子ども、心の変化が感じられる子どももいます。

・3年生は、夏休み中に学習を頑張った様子が見られました。自学ノートが増えた子どもがいました。

・夏休み明けで、「学校へ行きたくない」と言って、遅刻や登校できない子どももいます。

・勉強ややる事が多くなってきているので、大変になってきていると思います。

・教員は、子ども達が学校に来るのが楽しいと思えるように、一緒に活動しています。

・学習面では、基礎的なことを忘れてしまった子どもがいるのが課題と感じています。数学の学習は、小学校で計算力を身につけることが大事になっています。

##### <意見交換後の委員からの感想>

・どの先生も柔らかく接してくれたので、打ち解けた話ことができました。

・3人の先生方は、子ども達のことをよく見て、よく理解し、よく考えてくれていました。

・小学生での積み重ねができていない子どもが、入ってきていることが課題だと思いました。

・中学校は教科担任制なので、子ども全体のことがよく見えていると思いました。

・柔軟な対応ができる先生方だと感じました。不登校生徒への対応も積極的にしていただいているのではと思いました。

・先生方は、夏休み明けの子ども達の変化をよく見てくれていました。生徒も接しやすいのではと思いました。

・SNSでのトラブルは、今の時代の課題です。3人とも数学を担当する先生方だったので、冷静に対応できていると感じました。

・感情をあらわす言葉にシールを貼る取組は、自分の感情を客観視できる良い取組みだと思います。

#### 次回の会議日程

日時	10月6日(月)16時00分から
会場	松溪中学校 校長室